



**ServiceNow
ヘルスチェック**

ServiceNowヘルスチェック

“DXCのQuality Cloudsを活用した支援により、ServiceNowの「過度なカスタマイズ」から「OOTB (Out-of-the-Box)」へ短期間で移行を実現し、享受されるべき本来のクラウドアプリケーションのバリューとメリットを取り戻せました”

トヨタ自動車株式会社
ITマネジメント部 主査
加納伸彦氏

ビジネス環境が急速に変化するなか、ソフトウェア開発ライフサイクルのより一層の短縮が求められています。

企業は多くのアプリケーション展開と短期間での機能や容量の追加を続けており、プラットフォームの所有者や管理者は、展開の対象や時期、さらには品質に関する重要な情報の収集に苦勞しています。これが、サポートコストの増加とビジネスに悪影響を及ぼす恐れがある未知の運用リスクにつながります。

ServiceNowが提供する世界最高レベルのエンタープライズサービス管理プラットフォームを最大限に活用できていますか？あるいは、ServiceNowプラットフォームはお客様のビジネスに十分な価値をもたらしているでしょうか？

Quality Clouds社と共同で実施するDXC ServiceNowヘルスチェックが、お客様のServiceNowプラットフォームの稼働状況を「ベストプラクティス」のベンチマークと比較して明確化します。

ServiceNowヘルスチェックがプラットフォームの耐障害性と優れたコスト効率を維持

DXCのテクニカルパートナーであるQuality Clouds社は、これまでにServiceNowの100以上のインスタンスと3億4,200万行に上るコードを分析し、重要なビジネス課題と推奨事項を提示することで、企業によるリスクの特定、問題への対処、およびServiceNowへの投資対効果の長期的な最大化を支援してきました。

3億4,200万行

スキャンされたコード

100以上

スキャンされた
インスタンス

30万行

インスタンス毎の
コード行数(平均)

2,932件

インスタンス毎に
発見される問題(平均)

2百万件

発見された問題

ビジネスの足かせとなる技術的負債

プラットフォーム内に存在する未知で未解決の問題は、技術的負債に変わります。2019年だけでも、技術的負債への対応に企業が費やした時間数は1,400時間を超えていました。これはベストプラクティスの非順守やOOTB (Out-of-the-Box) 機能の変更など、プラットフォームで検出された問題/違反の解決に必要な開発作業時間で表した暗黙のコストです。



効率とパフォーマンスを最適化

ご使用のServiceNowインスタンスの効率性を把握して改善するDXCのヘルスチェックは、多くのインスタンス分析から収集したベストプラクティスの定義に基づいて設計されています。DXCは、QualityCloudsを活用してお客様のServiceNowインスタンスをスキャンし、パフォーマンス、管理性、スケーラビリティ、セキュリティの4つの主要カテゴリに関するデータポイントを提供するとともに、技術的負債の状況をお知らせします。

ヘルスチェックの結果は、お客様のインスタンス構成を最適化し、さらにServiceNowプラットフォームとアプリケーションの価値を最大化するための推奨事項の策定に役立ちます。



レポート提供



DXC Technologyについて DXC Technology (NYSE:DXC) は、最新のIT環境への刷新、データアーキテクチャの最適化、パブリック・プライベート・ハイブリッドクラウド全体に渡るスケーラビリティとセキュリティを実現しながら、ミッションクリティカルなシステムを支え、グローバルに広がるお客様のビジネスをご支援します。数十年に渡りイノベーションを推進してきた実績と共に、DXCはエンタープライズテクノロジーソリューションを展開し、競争力や業務パフォーマンス、顧客体験価値のさらなる向上といった課題に挑む世界大手企業のお客様の信頼を獲得しています。DXCのストーリーやお客様、従業員、業務に関する取り組みについて、詳しくは www.dxc.com をご覧ください。日本におけるDXC Technologyについての詳細は www.dxc.com/jp をご覧ください。

本サービスに関する
お問合せ先

DXC テクノロジー・ジャパン
eca_sn_jpn@dxc.com

© Copyright 2021 DXC Technology Company, L.P. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。DXC Technology Company/製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。